



御卒業おめでとうございます！

本日、男子15名、女子9名、計24名が坂上分校を巣立っていきます。坂校での3年間は振り返ってみるとあっという間だったと思いますが、この貴重な日々を大切な思い出として胸に刻んでほしいと思います。

皆さんの高校生活は2年目から大きく変わりました。新型コロナウイルスという脅威に、様々なことが変更を余儀なくされ、多くの「当たり前」が奪われた2年間でした。しかし、皆さんはこのような逆境の中でも決して前に進むことをやめませんでした。文化祭や体育大会などの学校行事では、密にならないように工夫をし、どうすれば皆が安全に楽しむことができるのか知恵を出し合いました。また、進路希望先決定の際は、たとえ現地に直接行けなくてもインターネット等を活用しながら情報を検索し、自分に一番合う進路先を研究しました。また、受験の形態が変わろうとも、それに合わせて対応してきました。この皆さんの頑張りは、将来必ず武器となり、皆さんを後押ししてくれると思います。坂上分校で得た経験を自信に変えて、堂々と坂上分校を巣立って行ってください。

皆さんのこれからの御活躍を心からお祈りいたします。御卒業おめでとうございます！



※1年生4月の写真です↑ (成長しましたね)

第3回学校運営協議会



2月15日(火)に第3回学校運営協議会が行われました。コロナ対応のため、規模を縮小し、少人数、短時間での開催でした。全体会では、1年生5名が地域探究の発表を行い、美和町が活性化するためのアイデアを紹介しました。1年間の体験学習や講演などから課題に感じた内容を整理し、皆で解決策を考察して提言を行ないました。多くの大人の方の前で堂々と発表することができ、よい経験になったことと思います。

また、分科会の中では、坂上分校の今年度の取組を分析し、成果と課題を明らかにしました。

- 地域貢献(ボランティア等)の意識が高まった。
- コモンホールが整理され、学校図書の利用が増えた。
- きちんとした服装、頭髪で過ごしている。
- きめこまやかに進路指導が行えている。
- ▲家庭学習習慣のさらなる定着が必要である。
- ▲スマホ操作しながらの自転車運転が見られる。
- ▲学校からの進路情報の活用を促す。
- ▲情報発信をさらに強化する。…など

いただいた貴重な御意見を基に、今後の学校運営の改善に生かしたいと思います。

人口減少と空き地の対策 ⇒ 美和町PR作戦

- ・2度目の小学生になれる町としてPR
⇒ 支援員として美和町の小学生に関わる
- ・耕作放棄地
⇒ 牧場・農業経営する人を募る
- ・岸根栗の課題(生産者不足・後継者問題・流通問題)
⇒ 商品開発 岸根栗プリンタルト
イメージキャラクター作成
- ・公園の活用
⇒ 子育て世代のための遊具を設置
美和町の自然を体感できるカフェの設置

